

第14回 番組審議会 議事録

開催日時：2017年9月28日（木）15：35～17：00

会場：京都府舞鶴市字円満寺 158-6 西市民プラザ 2階 市民活動団体活動室

委員総数：6人 出席：4人 欠席：2人

出席委員：山内茂樹 今安博和 松井恭子 楠崇智

欠席委員：水嶋純作 松本 泰

局側出席者：ジェネラルマネージャー 時岡浩二

放送局長 中西 進

制作チーフ 上田秀篤（順不同敬称略）

議 事

1. 局からの報告事項

- ① 先月、先々月の番組審議会で報告したパーソナリティ養成研修は一部の人について大詰めを迎えている。これで、10月中旬からはウィークデーの水・木曜を除く朝の番組は生放送できる見込み。また、土曜日のショッピングセンターらぼーからの公開生放送を担当するパーソナリティは、ほぼ固定化できる見通しが立ち、既に9/23（土）にデビューした。引き続き養成研修を続けているところである。
- ② 先月の番組審議会で「番組と番組の合間に企業などのCMだけでなく、番組やゲストの告知を入れたらどうか」というご意見をいただいた。これについては「ななこホットステーション」と題し、当該週の各番組のゲストの紹介や定時番組の聴きどころを4～5分にまとめたミニ番組を放送開始した。現在、ウィークデーの午後の時間帯に放送している。
- ③ 10月中に番組改編を予定している。ポイントは、
 - ・ これまでの録音音楽番組（フィラー放送）の一部に代えて東京からのJ-WAVEの番組（購入番組）を放送する予定で、現在、契約手続きや技術的準備を進めているところ。
 - ・ 来年秋に当地で開催される「第16回全国藩校サミット舞鶴大会」の機運を高めるため「明倫館歴史ラジオ」という番組を月1回放送する予定。
 - ・ ウィークデーの朝の生放送番組2本を統合し、開始時刻を07:40にする予定。
- ④ 9/17（日）夕方～18（月）未明にかけて当地を直撃した台風第18号に伴い、臨時の割込み放送を適宜行い、台風情報や市役所からの避難所開設情報などを伝えた。

2. 議題

① 番組審議

2017年9月15日(木)放送 ななこちゃったラジオ

パーソナリティ：永野由佳、ゲスト：舞鶴市保健センター職員2人

【主な意見】

- ・ 市役所からの情報が的確に伝えられていてよかった。
- ・ ゲストのうちの1人の音声レベルが低く、少し聴き辛かった。パーソナリティの声はマイクに乗りやすい声でよい。また、パーソナリティはゲスト対談に慣れていて楽に喋っており、話の引き出し方もよかった。
→局から：パーソナリティにマイクの音量調整、ゲストとのマイクの距離に注意を払うよう指導する。
- ・ 曲を挟んだ後、対談を再開する時に曲の前までの話を要約してから、次の話に移るようにすると、途中から聞き始めた人もわかりやすいと思う。
- ・ パーソナリティのテンションがたまに上がって早口になることがあるが、ゆっくりでよい。テンポがゆっくりの方が心地よい。
- ・ ゆっくり喋るときと早くしゃべるときの差が少し気になった。
- ・ ゲストの人が原稿を読んでいるようにならないように、パーソナリティが気を配るとなお良い。後半はよかった。

② 他の番組等に関する意見等

- ・ 来年度の市役所の広報番組やお知らせ等についての提案、費用等はこの1～2か月に行うのが良い。また、担当課ごとに詳しく話をしていくのがよい。特に防災関連放送の充実に向けでの予算がとれるように進めるのがよい。
- ・ 市役所の出稿は有力なスポンサーではあるが、他のスポンサーと比べて優遇はしなくてもよい。やることに見合った対価をいただければよい。

以上で審議は終了した。

この審議会の議事録は2017年10月10日から事務所で閲覧できるようにした。
この審議会の議事録は2017年10月10日からホームページで公開した。